



関西いのちの電話



湊山公園の桜（鳥取県米子市）



就任1年を迎えて

関西いのちの電話 事務局長 石井 英隆

早いもので、事務局長に着任してから1年になろうとしています。相談員としての経験もなく、いきなり落下傘で降りてきた新米事務局長は、皆さんの目にはどのように映っているのでしょうか？自分なりに振り返り、次年度に向けての抱負を語るべき時なのだと思います、この原稿依頼を受けた次第です。

振り返ると、先ず、漠然と描いていた相談員活動の実際に触れて、改めてこの稀有な組織が存続し続けている意義を実感したことが思い浮かびます。想像以上の多くの“掛け手”の存在。それを、相談員に認定された後も、更なる高みを目指して定期的な研修を継続する相談員が支えていることが分かりました。改めて、相談員の皆様の心意気と謙虚な姿勢に畏敬の念を表したいと思います。

次に、コロナ禍を避けては通れません。世間同様、事務局も大いに揺れました。事務局の対応について不満をお感じの方もいらっしゃるかと想像いたします。いつまでも新米を傘に言い訳をするわけにはいきませんが、どうか初めて尽くしの環境であったことを斟酌いただければ幸いです。

次年度の事務局を考えると、就任直後に、前任者の八尾

和彦さんから贈られた「自殺予防いのちの電話 理論と実際」を参考にしたいと思っています。10数年前の発刊ではありますが、今に通じる様々な分析や提言は、1年後読み返して更に具体的に私に迫ってきます。中でも、IT機器活用、相談員ケア、フリーダイヤルなどは、今後の展開へ皆様との情報共有と学びが必要だと気付かされました。又、個人的に一番の課題は、最後の章に運営について長尾文雄（記録分析委員長）先生が、まさに私が日々格闘している組織運営の基本的な姿勢や考え方を教えて下さっている所にあります。加えて、その最後が「事務局長の存在」で締めくくられており、要約すると、「（事務局長が）相談員と挨拶や声を掛け合うことで、…相談員の自己肯定感をもたらす」との記述です。恐れ多いことです。実情は、逆に私の方が皆様からねぎらいや温かいお言葉を頂いております。教訓したいと思います。

最後になりましたが、私が危なげなにも職務を続けさせて頂いているのは、皆様のご理解と堪忍に加えて、事務局職員の皆様の支えが有ることです。この場をお借りして篤く御礼申し上げます。

関西いのちの電話 相談電話（24時間365日） ☎06-6309-1121
自殺予防いのちの電話 毎月10日 午前8：00～翌日午前8：00 ☎0120-783-556

「関西いのちの電話」と関わった年月を振り返って (その5) 訓練委員会で取り組んだ仕事

元関西いのちの電話理事・訓練委員長 菅田 俊郎

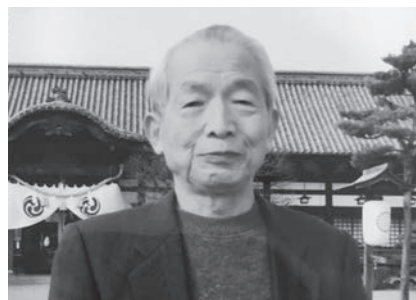
私は「関西いのちの電話」との関わりにおいては、「何でも屋」だったと書いたが、それでも私自身の持ち味を生かすのは、電話相談員であることと訓練委員であることの二つに尽きるという思いは変わらなかった。電話を通じて顔も見知らぬ、しかし人間としての確かな存在感を持った多くの人々と、苦悩という共通点を媒介に、魂の触れ合う得難い時間を頂いたことは、細かいことは殆ど覚えていないにせよ、我が人生における大きな喜びであった。

訓練委員としても、養成・研修は大変な仕事ではあったが、多くのことを学ばせてもらった。十三に移転した直後のひっ迫した相談員養成の苦労話は既に書いたが、私が自分を生かした仕事として密かに自負する仕事は、移転後、相談員のための「電話の聴き方」を書いたことだ。これは電話相談員に配られた「関西いのちの電話 ハンドブック」に書かれたもので、いのちの電話の理念や歴史、倫理事項、組織、研修などが書かれた後の三分の二のスペースが「電話の聴き方」に当てられていた。当時でも他のセンターにはない特異な手引きだったと思う。この「電話の聴き方」は訓練委員会に委嘱されたものであるが、それを書いたのは実は私である。私の名前は出さないという約束で、一人で書いたのだ。私の記憶する限り、この手引きはかなり長い年月使われた記憶がある。私は自分が書いたことは一言も漏らさなかった。今初めて言うのである。

ここには分かりやすい言葉で、受話器を取るところから終結まで相談員が気を付けるべきことが懇切丁寧に書かれている。さらに自殺を訴える電話やテレホンセックス、うつ病や統合失調症など精神病レベルの電話、頻回電話、近親相姦の電話まで、それらの見方と対応に踏み込んで書かれているのだ。最近私は、このハンドブックを改めて読み直してみても、今の自分なら書けそうにない気がした。私は自分が書いたこの「電話の聴き方」が多くの相談員の皆さんに読まれ、それなりにお役に立ったであろうことを信じたいと思った。

私は、これだけ多種多様な相談電話がかかってくる「いのちの電話」で、グループ体験だけをベースにした養成訓練だけでは、相談員の「共感能力」や「対応能力」は十分育たず、初めは、いや何時も、途方に暮れるのではないかと案じるのだ。

● 昔からずっとそう思ってきた。その思いをこの「電話の聴き方」は代弁している。
● さて、訓練委員長としての最後の仕事は、リーダーの不足から従来のグループ研修が出来なくなる事態が生じたとき、私はリーダーなき自主研修グループに移行することを提案して、猛反対を受けたあの事件である。私はリーダーありとなしのグループに分かれる不公平を解消するにはそれしかないと判断したのだが…連日擦ったもんだの末、新しいリーダーのなり手が名乗り出て下さり、問題は解決したが、私はあの事件で燃え尽きてしまった気がする。これは今初めて告白するのである。ちょうど辞める潮時だったのだとも思う。



プロフィール ……………

1932年大分県生まれ。1955年新制京都大学文学部・独文科学卒業。兵庫県・大阪府の公立高校教諭を30年間歴任した後、心理臨床の分野に転じる。大阪芸術大学や大阪学院大学の学生相談室の専任カウンセラー・非常勤講師(心理学)、関西カウンセリング・センターのスーパーバイザー・講師を務める一方、「関西いのちの電話」で34年間、相談ボランティアを務めた。私設の心理相談室「メンタルケア天王寺」を開設し、所長として現在に至る。著書として『孤独なところを支える』(共訳:朱鷺書房)、『電話相談の特質——その可能性と限界』(関西いのちの電話)、『夢の不思議——無意識からのメッセージ』(朱鷺書房)、『私が体験した人生の真実——大学生のレポート』(メンタルケア天王寺)、『夢分析から見る生と死』(風詠社)、『カウンセリングについて考える——「響存」の立場から』(東洋出版)。

こんなこともやりました！ ありました！

2020年12月～2021年3月

- ・ 1月18日 日本いのちの電話連盟 中部・近畿ブロック会議【理事長・事務局長リモート参加】
- ・ 1月23日 傾聴セミナー＆電話相談ボランティア説明会(天満橋)
- ・ 1月28日 傾聴セミナー＆電話相談ボランティア説明会(大阪駅前)
- ・ 2月10日 日本いのちの電話連盟 広報委員会(事務局長リモート参加)
- ・ 2月13日 傾聴セミナー＆電話相談ボランティア説明会(天満橋)
- ・ 2月25日 傾聴セミナー＆電話相談ボランティア説明会(大阪駅前)
- ・ 3月12日 傾聴セミナー＆電話相談ボランティア説明会(天満橋)
- ・ 3月30日 第4回理事会

24時間・365日「眠らぬダイヤル」として相談活動をおこなっています。皆さまのご支援が、電話をつなぎ「いのち」をつなげます。いのちの電話の活動を支えてください。

募金をお願いします

お振込先 ※社会福祉法人へのご寄付は税制上優遇されます。

- 座名義：社会福祉法人関西いのちの電話
- 口座番号：ゆうちょ銀行 00990-3-68480
- ：三井住友銀行 十三支店(普) 998829

永年相談活動の節目を迎えて

新型コロナウイルスの影響により、3月13日に予定されていた第55期認定式・永年活動感謝式は延期になりました。
永年相談活動者、40年3名、30年5名、20年8名、10年16名の各期一人に、「思い」を語っていただきました。

40年を顧みて

私がボランティアに関わったのは、手話サークルが最初でした。ある日、指文字が見えづらくなったその折、いのちの電話を知り「耳」ならと思い挑戦致しました。あれから40年、人生の半分を続けて来たことに改めてビックリしています。誤解を承知で言わせて頂くと、私が道楽として捉えていることが2つあります。道楽とは時間もお金も満足で行くまでとことん費やすことです。真剣な思いを持ち、自分の生き様を表すものと言っているかもしれませんが、その1つ目が登山です。全国のお山を駆け巡り、頂上でのスカッとした気持ちはなんとも言い難いものがあります。2つ目がいのちの電話です。事務局にも11年あまりお世話になり、継続電話に関わり、又バザーチームを立ち上げ、あちこちのフリーマーケットに奔走いたしました。この「いのちの電話」の活動は、私にとって究極の道楽と言えるのかもしれませんが、「積極的心構えが人生を変える」との言葉のごとく、突進してきたような錯覚におちいっています。今では出会った方々ともサークルを結成し、その数も10ヶあまり、年に何回か集まり仲良く楽しむこと多く、又勉強にも繋がっています。“相手を愛する気持ちを忘れずに”私が長年続けられたことの証と思っています。多くの皆さんに支えられ続けられたことに感謝の日々です。有難うございました。
15期 S.Y.

30年に感謝

いのちの電話にお世話になってから、あっという間に30年経ちました。25期から養成期間が2年間になって、その時のことを今日のように思い出しています。面接に行った時に学生のような気持ちで下キドキしていたこと、またOKを貰った時の嬉しかったことなどを懐かしく思い出します。自国語ではなかったので、不安になっていた時、沢山の方々に助けられて感謝一杯です。今、30年経って、私は人の力になるよりも、私の方こそ、色々な方々との出会いによって成長をし、見えてなかった自分のことも見えるようにして頂きました。30年経っても「これでいいのかな」と不安になることもありますが、皆様のおかげで心が広くなって、これからも悩みを抱えていらっしゃる方の良い友となって、心から一人ひとりの幸せを祈っていきたくと思います。健康に恵まれて、続けることが出来たことも感謝一杯です。いつまで出来るかどうか分かりませんが、よろしくお願ひします。今まで支えて下さったいのちの電話の関係者の皆様、本当に有難うございました。
25期 T.A.

二十年を振り返って

人生の後半にさしかかる頃、自分の時間が持てるようになり応募したのが始まりでしたが、地域や仕事、役割に関係なく、一人の人間として存在できる場所を与えてくれたのが、いのちの電話でした。聞くと聴く、同調と共感の違い、傾聴とは等、研修で学ぶ内容は驚きと戸惑いの連続で、初めて電話の前に座った時の緊張感は今も覚えています。そうやって学んだことの全てが身につくわけもなく、感謝されることもあれば怒りをぶつけられることもある。気持ちが通じ合えたと思えることもあれば、少しも寄り添えず落ち込む、と今でもその繰り返しです。ただ、かけ手とのやり取りの中で、自分の中に湧き起こる色々な感情に向き合うことで、人として少しは成長できたのかなと思います。誰かの役に立ちたいと思い始めたことですが、気がつけば電話の向こう側にいるかけ手に、私の方が教えられ支えられていました。一年毎の積み重ねで、二十年続けることができました。学びの場所と機会を与えてくれた、いのちの電話に感謝しています。
35期 A.M.

息子の言葉がきっかけで

私がいちの電話に出会ったきっかけは、「母さん、もう僕のことをあきらめてよ」という息子の言葉でした。当時、思春期真っ只中の息子との日々の闘いの中で言われた言葉です。その時、そうか、もう私は自分の人生を生きよう、自分のこれからのことを考えようと思いました。息子のことをあきらめたわけではありませんが……。そして、私が今できること、したいことを探し、いのちの電話にたどり着き今にいたりしました。養成講座受講中は、その息子に「よくがんばってるね」と言われたこともあります。それから10年、電話を受け続けていますが、なかなか進歩を感じられず、何をやってるんだろうと、忸怩たる思いになることばかりです。けれども、いろいろな方と出会い、ここにいられることへの感謝で今はいっぱいです。その息子もすでに成人し独立し、そんな言葉を書いたことなど覚えていないと思います。でも、息子よ、母ががんばっているのだ!!君もがんばれ!!
45期 T.H.

あたたかいご支援ありがとうございます

2020年11月1日～2021年2月28日までに、次の方々から社会福祉法人関西いのちの電話への寄付をいただきました。
心より感謝申し上げます。今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。(五十音順 敬称略)

【個人】

| | | | | | | | |
|--------|------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 浅野 敏行 | ウィリアム・エルダー | 大畑 了子 | 小林 昌則 | 杉山 邦子 | 中井 雅美 | 林 和子 | 守谷 敬子 |
| 荒木 寛子 | 曙地 道俊 | 大前 香織 | 小村 典子 | 隅田 保 | 長尾 文雄 | 林 幸 | 安岡久美子 |
| 荒屋 昌弘 | 宇野 徹 | 小頭 誠 | 佐野 弘子 | 高橋 明 | 中谷 治 | 日野 哲雄 | 山内 通生 |
| 壹岐 友香 | 大井 和美 | 神谷 尚孝 | 佐野由紀子 | 瀧 成和 | 長野加代子 | 藤田 淑雄 | 山下 政義 |
| 石附 康子 | 大内 揚子 | 河辺 哲郎 | 柴味 隆士 | 竹村 武男 | 中野 爲夫 | 松野 五郎 | 山田 孝彦 |
| 伊藤 誠一 | 大坂 雅巳 | 岸本 彰五 | 下岡 佳子 | 田中 義信 | 中野 桂子 | 三浦 直之 | 劉 賢 祥 |
| 乾 純代 | 大塚 昭男 | 木田 和子 | 下川 俊也 | 妻鹿 泰子 | 西田 和子 | 水中 照子 | 匿名 4名 |
| イノウエツコ | 大塚 伸二 | 北之坊 皓司 | 白方 誠彌 | 道免 逸子 | 西中 淳 | 宗行孝之介 | |
| 今村 良子 | 大津 久直 | 金 鐘権 | 菅谷 道子 | 富塚 春樹 | 西村 清 | 森田 和典 | |
| 岩本 和代 | 大野 則子 | 楠木 一正 | 杉浦真喜子 | 富塚 恵子 | 浜本由紀子 | 森本美紗子 | |

【団体】

| | | | |
|------------------|-------------------|-----------------|------------------------|
| 大阪IIソシタクラブ | 合資会社 寿屋 | 日本基督教団 阿倍野教会 | 日本基督教団 武庫之荘教会 |
| 大阪聖愛教会 | コニシ株式会社 | 日本基督教団 石橋教会 婦人会 | 日本自由メソジスト教会 布施源氏丘教会 |
| 日本聖アンデレ教会 | 在日大韓基督教会上向土保保育園 | 日本基督教団 大阪教会 | 日本聖公会石橋聖トマス教会 |
| 大阪聖コゼバ宣教師道女会 | 庄内キリスト教会 | 日本基督教団 香里ヶ丘教会 | 日本聖公会大阪教区婦人会 |
| 大阪セテニアルワイズメンズクラブ | 菅原天満幼稚園 | 日本基督教団 聖峰教会 | 日本ナザレン教団 大阪桃谷教会 |
| 大阪帝塚山ライオンズクラブ | 聖いしなバ(病院) (サマリヤ会) | 日本基督教団 千里丘教会 | 日本(バプテスト)宣教師団 池田キリスト教会 |
| 小林聖心女子学院 中高奉仕部 | 聖母奉獻修道会 | 日本基督教団 高石教会 | 能勢ライオンズクラブ |
| カトリック鈴蘭台教会 | 日本イエスキリスト教団 垂水教会 | 日本基督教団 玉出教会 | レデンプトリスチン修道院 |
| 株式会社カノオカ機材 | 日本カトリック教会 玉造教会 | 日本基督教団 塚口教会 | 匿名 4件 |
| カルメル会修道院 | 日本基督教団 大阪北教会 壮年会 | 日本基督教団 天満教会 | |
| 関西学院 宗教活動委員会 | 日本キリスト教会 香里園教会 | 日本基督教団 豊中教会 | |
| 香里ヌヴェール学院 中高生徒職員 | 日本キリスト教会 西宮中央教会 | 日本基督教団 東梅田教会 | |

◎他に相談員・理事・評議員・有志などが支えています。



問いかけることと共感 16 「聴かせてください」

コロナ禍の影響でステイホームの時間が多くなり、どうしてもテレビをよく見てしまいます。私は刑事物を好んで見えています。

そのストーリーには、殺人事件が起こり、解明のために法医学教室の遺体解剖の場がよく出てきます。そしてドラマの中で、事件にあった遺体の解剖をする前に、解剖医がこんなセリフを言います。「ご遺体が語る言葉を聴かせてください」とか、「あなたのことを教えてください」と呪文のように唱えて解剖が始まるのです。

このセリフを耳にする度に、電話相談の場面を思い描くのです。

私たちの電話相談は対話を通して、相手の気持ちや生き方を支援する活動です。相談者が、「誰も自分のことに気づいてくれない」「追いつめられている」「早く楽になりたい」「死にたい」などの訴えをしてきます。そのような

相談者に、私たちはどのような想いを持って臨んでいるのでしょうか。

私たちは解剖医とは違い、受話器の向こうには、生身のその人がいるのです。彼らは言葉を持ち、自分の今の気持ちや遭遇している出来事を伝えることができます。しかし、語る言葉はその一部です。私たちの仕事は、そうした相談者の言葉に耳を傾け、その人の「今、ここ」の気持ちを言葉にできるように問いかけ、教えてもらい、その人のありのままを受け止めることです。

そこで提案ですが、まず電話に出る前に、心の中で「この人から教えてもらうのだ」、「このことを知りたい」、「今の気持ちを聴かせてください」というような呪文を唱えて、電話の受話器を取っては、いかがでしょうか。

私たちが応答する相手は、孤独・孤立、あるいは喪失感を持っていたりしている人です。そこで、私たちは相手の寂しさや絶望や喪失感を表面的に受け取るのではなく、電話相談の中でその気持ちを教えてくださいと、問いかけることではないでしょうか。

(長尾文雄・元大阪女学院大学／短大講師)

傾聴セミナー&ボランティア説明会

説明会は、1月23・28日、2月13・25日、3月12日の5回、梅田・天満橋で開催され、柏木哲夫氏・安田一之氏を交代でお招きしての講演には、合計96名の参加者があり、お二人の話に聴き入っていました。また、相談ボランティアの養成講座の説明には多くのご質問がありました。

今年はコロナ禍のため、会場への入場人数に制限がかかり、お申し込みを頂きながらも既に満席とお伝える回が多く、心ならずもお断りすることは、誠に心苦しく残念なことでした。一人でも多くの方が養成講座へ応募して下さいことを願っています。

第25回チャリティコンサート開催のお知らせ

私たちの活動を広く広報すると共に、組織を支えるための運動資金を皆様にご協力いただくことを目的としたコンサートです。只今、開催に向け準備を進めています。ぜひご予定ください。

〈日 時〉2021年10月16日(土)14時開演

〈会 場〉豊中市立文化芸術センター 大ホール

〈出演者〉Chicken Garlic Steak(日本初のアカペラグループ 公式サイト<https://cgs.jp>)

ツイッター

「関西いのちの電話」公開

2021年1月よりツイッターを始めました。イベント情報や講座などを中心にツイートします。

「@kansai1973」で検索していただき、ぜひフォローをお願いします。

この広報誌は、令和2年12月に実施されたNHK歳末たすけあい配分金を受けて作成したものです。府民(寄付者)のみなさまに感謝いたします。

編集後記

コロナ禍も1年超になり、毎年3月恒例の認定式・感謝式が、昨年同様今年も無期延期、公開講座等のイベントも悉く中止になった。

昨年の3月に就任の事務局長は巻頭記事「風」で、1年を振り返っての思いと抱負を語り、40・30・20・10年の永年活動者の原稿には、個々の相談員の活動の思いと感謝が語られる。

コロナ禍でも電話相談活動は途切れることなく続いており、そして、いのちの電話に関わる一人一人の「思い」が合わさって、これからも途切れることなく、かけ手に寄り添って、歩み続けていく。(H.S)

電話相談受信状況 (2020年~2021年)

| 受信月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| 受信件数 | 1,598件 | 1,387件 | 1,374件 | 1,121件 |
| 相談員数(延) | 438人 | 365人 | 353人 | 315人 |

社会福祉法人 関西いのちの電話

事務局 〒532-0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72
TEL 06-6308-6868
FAX 06-6308-6180

発行人 李清一 編集 広報委員会

ホームページ <https://kaindnew.com>

